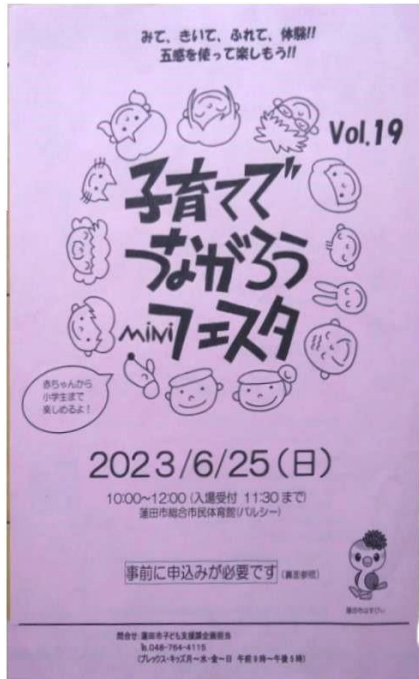
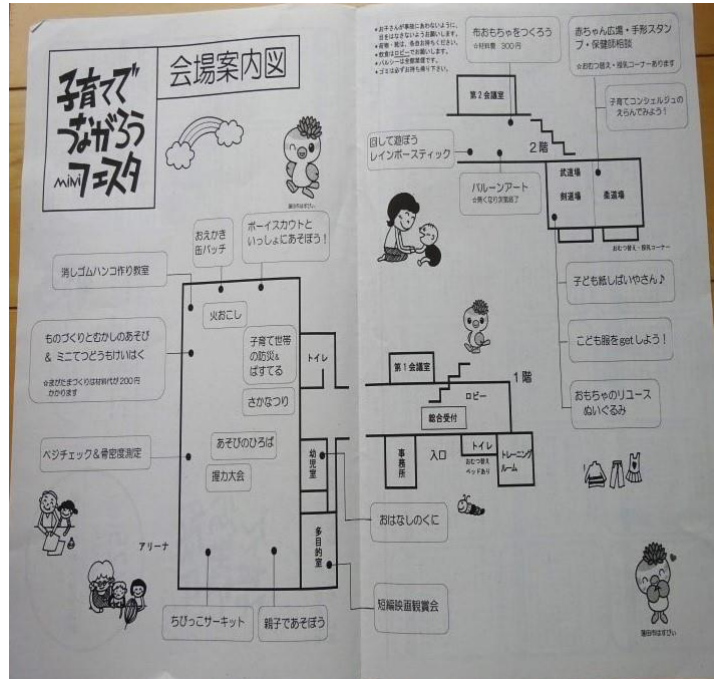


「子育てでつながろう MiNi フェスタ(vol. 19)」

令和5年6月25日(日) 10:00~12:00「子育てでつながろうMiNiフェスタ」
(主催:子育てでつながろうMiNiフェスタ実行委員会・蓮田市子ども支援課)が、蓮田市総合市民体育館「パルシー」で開催され、まろにえ会も参加・協力いたしました。



広報 チラシ



来場者用 会場案内図

コロナ感染症の感染防止の規制も大幅に緩和された開催でした。(事前申込は前年と同じですが人数制限は無く、マスク着用は任意、スタッフの事前健康管理チェックの廃止等)

参加人数(事前申込人数)は主催者発表では、前年比2倍以上となりました。参加人数の見込は、700名(うち、スタッフ150名、こども300名、おとな250名)で各ブースとも大いに賑わいました。

まろにえ会の出展は、「ものづくり(勾玉・コップけん玉・ブンブンごま・面白キュービックの4種)」・「昔の遊び(けん玉・輪投げ・スカットボール・ソフトダーツの4種)」および今回初の「ミニ鉄道模型博」を出展しました。

前日の6月24日(土)は準備作業です。18時から13名の方々の参加により、床シート敷設後に机・椅子の配置等を行ないました。床シート敷は大変苦勞する作業ですが、蓮田松陰高校のボランティアの皆さんと若い方々の活躍により我々高齢者の負担が大幅に軽減され、大変助かりました。机・椅子の配置は20分程度で終わりました。



事前準備 ① シート敷



② ものづくり準備



③ ミニ鉄 準備

ミニ鉄道模型博の出展は卓球台3台(幅:4,560mm 縦:2,470mm)を使用しました。従来の2倍程度のスペースを使うことと翌日の準備も考慮しレールの敷設と通電確認(列車の試験走行)を行いました。

終了時刻は19:40と遅くなりましたが予定どおり行いました。お疲れ様でした。

当日の6月25日(日)は、ミニ鉄グループは9時集合、そのほかのグループは9時30分の集合としました。とはいえ、皆さんの集合は何時ものとおりに早く、殆どの方が9時過ぎには集合しスタートしました。



総合受付



開会セレモニー

各種目毎に、材料の配置や手順の確認等、出展準備を行いました。来場者に間違いなく伝える事が出来るか。再確認に余念がありません。

ミニ鉄の出展準備は、列車の配置や建物ほかの飾りつけを行いました。列車数や敷設線路等従来とは大幅に異なる配備となり、また、初めて列車運転操作盤そつくりの模型操作盤を配置しました。

「昔の遊び」:けん玉、輪投げ、スカットボール、ソフトダーツとも賑わい、親子揃って楽しみました。子供への指導にも熱が入り、上手いくと大喜びです。

「ものづくり」:各種目とも50人分を準備しました。
勾玉は20人の方々が作成され、完成品を首からぶら下げ満足していました。
コップけん玉・ブンブンごま・面白キュービックはまろにえ会の会員と一緒に楽しく作り、ほぼ、準備した数を作りました。

「ミニ鉄道模型博」はお父さんお母さん方も子供の頃を懐かしく思い出され、観賞されていきました。子供さんは、運転手になったつもりで、操作盤を操り運転(出停止・前後進・スピード調整等)を楽しみました。



まろにえ会 ブース全景



ものづくり 「勾玉」



ものづくり 「ブンブンごま」



ものづくり 「面白キュービック」



ものづくり 「コップけん玉」



「昔の遊び」 各種



ミニ鉄道模型博 ① 観賞風景



ミニ鉄道模型博 ② 運転操作盤

いずれの種目も、行列や人だかりができるほどの盛況で、来場者の皆さんスタッフ一同楽しく過ごすことができました。



他団体のブース



他団体の手作品
“くるくるレインボー ミニ”

予定の12時には終了。
全員で片づけを行い13時前には解散し、無事に終了することが出来ました。

前日準備の13名の方、当日本番の29名の方、皆さんご活躍いただきありがとうございました。
お疲れさまです、感謝申し上げます。

来年は、今年以上に盛り上がりますように……。

ご参考： < フェスティバル > 今後の予定

やさしいいきいきフェスティバル	10月8日(日)
雅楽谷の森フェスティバル	11月3日(金)
親子ふれあい村	11月19日(日)

(記事・写真 辻本)